

令和2年度事業計画の変更

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で落ち込んだ本県の観光需要を回復させるため、県と連携して、国の臨時交付金を活用した助成事業を実施する。

また、感染拡大により実施できず取りやめた事業に替えて、マーケティング研修やデジタル化など、アフターコロナを見据え、必要性の高い新たな事業に取り組む。

1 追加事業

(1) 観光需要喚起に向けた追加事業 **新規**

国のGoToトラベルキャンペーンに呼応して、貸切バス・宿泊施設・観光施設等を利用するツアー商品の造成・販売を促進するため、県と連携し、国の臨時交付金（6月補正予算）を財源とする助成事業を実施する。

- ・助成対象 旅行会社（主に県内）
- ・実施期間 9月7日～2月28日（①、②は6月25日以降の商品にも遡及）
- ・誘客範囲 当面、中四国エリアに限定

- ① 岡山県バス宿泊観光旅行助成事業（63,690千円）
 - ・助成額：6万円／台（総台数：1,000台）
- ② 周遊観光商品（日帰りバス・タクシーツアー）造成支援事業（22,755千円）
 - ・助成額：10万円／企画（総企画本数：200本）
- ③ 備前県民局管内 バス日帰り観光旅行助成事業（県民局 5,030千円）
 - ・助成額：5万円／台（総台数：83台）
- ④ 備中地域 バス日帰り観光旅行助成事業（県民局 3,600千円）
 - ・助成額：5万円／台（総台数：60台）
- ⑤ 備中の日本遺産を巡るバス観光旅行助成事業（県民局 5,040千円）
 - ・助成額：日帰り 6万円／台（総台数：30台）
 - 宿泊 8万円／台（総台数：30台）

※ 追加事業費の総額 100,115千円

(2) 取りやめる事業

【誘客受入事業】

- ・旅行会社へのプロモーション、観光商談会（一部中止） ▲2,367千円
- ・旅行商品化プラットフォームの活用（現地調整等の中止） ▲838千円
- ・教育旅行の誘致（台湾教育旅行誘致訪問、視察招致中止） ▲2,263千円
- ・メディアを活用した情報発信（首都圏メディア訪問の中止） ▲230千円

※ 中止事業費の総額 ▲5,698千円

(3) 新たに取り組む事業

- ・アフターコロナ時代の観光施策とデジタルマーケティング推進セミナー
(オンラインセミナー)
- ・マーケティング研修の実施 (オンラインセミナー) 500 千円
- ・教育旅行ガイドブックのデジタル化 2,000 千円

※ 新規事業費の総額 2,500千円

(4) 内容を変更して実施する事業

【情報発信事業】

- (変更前) 観光プロモーション動画の作成と発信 8,535 千円
- (変更後) デジタルマーケティングを活用した動画プロモーション事業
8,535 千円